**第４８回登別市市民自治推進委員会　育み部会議事録**

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和２年１２月２３日（水）１７時３０分～ |
| 開催場所 | 登別市民会館　２階　小会議室 |
| 出席者 | （部会長）　神谷博達（副部会長）安宅錦也（部会員）　仲川弘誓、合田美津子、磯田大治、大坂倫一、　　　　　　佐藤文子（庁内委員）近藤正嗣、重山大介（事務局）　大越智輝、佐々木健 |
| 欠席者 | なし |
| 議題 | 本を読むことを広めるための取組みについて |
| 配布資料 | 第４８回育み部会参考資料（部会長作成）読書環境拡大に係る関係者ヒアリング報告書（合田委員作成） |

１　会議の要点

　○前回までの協議について

・育み部会が中心となって読み聞かせの団体をつくるのでは長く続かない。すでに活動している団体があるならそれを後押ししたり、協力していくのがいいと議論がまとまった。

・読み聞かせの取組みの目的は次の３つ。

　①未就学児の子どもを対象に、幼児から読書習慣を形成するきっかけをつくる。

　②読書の楽しさを伝える。

　③育み部会の機能を発揮し、先行団体と連携、協働することにより市民と団体をつなぎ、新たな流れをつくる。

　副次的な効果として、アーニスに人を集めることで商業施設の活性化や経済効果

が図られる。

○読み聞かせ活動を行っている団体よりヒアリング（合田委員より報告）

・４名とも、内容や目的によるが賛同する。懇談にも参加するとのこと。

○今後の協議の方向性

・本に関する活動をしている４名に部会に参加いただき、協議の入口はアーニスでの読み聞かせで、それぞれの都合もあるので制約があり難しいとは思うが、その中で新しいアイデアが出ればよい。

・オープンスペースで読み聞かせをしたあとに、隣のミーティングルームで親同士の交流が図れるといいと思う。

　・読み聞かせに参加してくれた親からのこういうのがあればいいなの声を企画として膨らませていく。

・長く続けるには、リピーターをつくらなければいけない。そのためには来たくなるような雰囲気作りが必要。

○本に関する活動を行っている４名との懇談について

　・団体の読み聞かせの活動や課題を聞き、そこから部会として何ができるか考えていく。

　・企画案に至る部会の経緯を話し、長年取り組んでいる方からの新しい視点が得られると良い。

　・併せて、市民から不要となった本を集めて、無料で貸し出しをするような取組みはできないか。幅広く市民に本に親しんでもらう機会がつくれればよい。これはまちライブラリーと似ているので賛同いただけるのではないか。

２　次回について

　　日時：令和３年２月２日（火）１７：３０～

　　内容：本に読むことを広めるための取組みについて